

<p>三芳町立上富小学校 学校だより</p> <p>けやきだより</p> <p>2月号 令和8年2月2日</p>	<p>学校教育目標</p> <p>伝えよう 自分を つなごう ともに</p> <p>学校 ☎258-6808</p>	<p>在籍児童数</p> <p>男 38名 女 51名</p> <p>計 89名</p>
---	--	--

AIと挨拶

校長 大類 達也

二十四節気の一つ「大寒(だいかん)」は、一年で寒さが最も厳しい頃といわれます。今年は、大寒を過ぎたあたりから寒波が襲い、西日本では記録的な大雪の日が続きました。学校でも、プールや池が氷るほどの寒さの中、子供たちは元気に縄跳びの八の字跳びの練習にクラスで取り組んでいます。寒さに負けず、友達と声を掛け合いながら記録の向上を目指す姿に、たくましさを感じています。

さて、先日、ニュースでAI(人工知能)の「チャットGPT」に大学入学共通テストを解かせたという記事が紹介されていました。十五科目について解答させたところ、九科目で満点となり、得点率は九六%を超えたそうです。数年前までは考えられなかった結果であり、ここ数年でのAIの進歩の大きさを感じさせられます。

近年、日本国内でも多くの企業や行政機関でAIが導入され、事務作業の一部や定型的な業務の効率化が進められています。データ入力や書類の整理、問い合わせ対応の初期段階など、ルーチン化された作業は、AIによる自動化が進んできています。また、物流や工場の現場においても、ロボットやAIを活用した仕分けや管理などが行われるようになっていきます。

このように、仕事の内容は少しずつ変化していますが、どれほど技術が進歩しても、AIにはできないことがあります。それは、人の心と心を温かくつなぐことです。

朝、交わされる「おはようございます」、別れ際の「さようなら」。何かしてもらったときの「ありがとう」。こうした挨拶には、「あなたを大切に思っています」「一緒にがんばりましょう」という気持ちが込められています。AIは言葉を発することはできても、相手の表情や気持ちを感じ取り、思いやりの心をもって言葉を届けることはできません。これは、人にしかできない大切な力です。

学校評価では、ここ数年、「進んで挨拶をしている」という項目において、十分とは言えない結果が続いています。人と人をつなぐ大切なコミュニケーションの一つが挨拶です。本校においても、挨拶を「学校生活の基本」として大切にしています。自分から進んで、相手の目を見て、気持ちを込めて挨拶することが、安心して過ごせる学級づくり、そして温かい学校づくりにつながります。これからも、挨拶の気持ちよさを粘り強く子供たちに伝えていきます。

ご家庭におかれましても、ぜひ日常の中で挨拶を交わす機会を大切にいただければと思います。学校と家庭が連携しながら、AI時代を生きる子供たちに、人にしかできない力を十分に身に付けることができるよう、ご協力をお願いいたします。



縄跳びギネス

2月12日(木)

朝の活動の時間に、縄跳びギネスが実施されます。

3分間で何回跳ぶことができるか、各学級、記録を伸ばすために頑張っている練習をしています。



持ち物の確認をお願いします

授業で使用する教科書やノート、図工や家庭科等で準備しなければならない物等、いま一度確認をお願いします。

▲忘れ物が多くて、授業中、困っている児童を時折見かけます。



～授業参観・懇談会～

- ・2月24日(火) 5.6年生
 - ・2月25日(水) 3.4年生 ※3.4年生は5時間で下校
 - ・2月27日(金) 1.2年生 ※1年生も5時間授業
- ～子供たちの頑張っている様子をぜひご覧ください～
※授業内容等は、後日担任からお知らせいたします。



スクールカウンセラー 3学期来校日

2月5日(木)

3月5日(木)

時間：10:00～15:30

予約をしたい方は、連絡帳にて担任に知らせてください。
※希望多数の場合は、ご希望の時間に添えないこともあります。ご承知おきください。



しばらく、寒い中での登下校となります。
ジャンパー等のポケットに手を入れて歩くと大変危険です。寒い場合には、手袋・マフラー等を着用し、安全に登校するように、ご家庭でもお声がけください。

※イヤーマフは、安全上、着用は不可となっています。

